

文学部 心理社会学科 臨床心理学専攻カリキュラムツリー

The diagram illustrates the curriculum structure across four years (Year 1 to Year 4) and two semesters (Autumn and Spring). The curriculum is organized into several categories:

- DP1 to DP7**: Learning outcomes for each year.
- 学年 (Year)** and **学期 (Semester)** columns on the left.
- 卒業論文 I・II** (Graduation Thesis I-II) at the top center, spanning all years.
- 共通選択科目 (Common Elective Courses)** in blue boxes, starting in Year 1 Spring and continuing through Year 4 Autumn.
- 他専攻選択科目 (Other Major Elective Courses)** in orange boxes, starting in Year 1 Spring and continuing through Year 4 Autumn.
- 専門科目 (Major Courses)** in yellow boxes, categorized by year and semester.
- WELLNESS SUBJECT** (green box) located at the bottom center.

Arrows indicate the flow of learning from basic subjects in Year 1 to advanced topics like clinical psychology and research methods in later years, culminating in the graduation thesis.

学年	学期	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP8	DP9	DP6	DP7
		文学部の学習で培った十分な専門性と幅広い教養を理解し、社会の課題を自ら調べ上げ、論理的に説明することができる。	世界での活躍を視野に、人間理解や異文化理解を深め、外国语で多様な価値観を分かりやすく表現する能力を涵養する。	人間学を学び、個を磨くことから、他者を尊重しながら自らの考えを冷静に主張し、協調して物事に取り組むことができる。	生涯にわたって出会う人々や社会と向きあう中で、相互に学び合い、社会全体を高める知力を体得する。	共感的に、なおかつ科学的根拠に基づいて、人間の心理状態を観察し、言語・非言語にかかわらず、他者が発する気持ちを傾聴し支援できる力を習得する。	人間の心理状態、社会問題、人間存在に関する、自ら問い合わせを立て、科学的方法論や論拠に基づき理論的、実証的に分析する力を習得する。	臨床の場に身を置き、実践的に人間や社会が抱える諸問題に向き合い、問題解決に向けた構想力を身につける。	現代社会のさまざまな社会現象や社会問題の背景や要因を社会学的に理解し、多様性を包摂する共生的社会の在り方を考察する力を身につける。	人間存在についての幅広い哲学的知識を習得し、批判的・創造的・ケア的に思考する能力を身につける。
4	秋	卒業論文 I・II								
	春									
3	秋									
	春									
2	秋									
	春									
1	秋									
	春									

※公認心理師の資格取得希望者のみ選択可

科目群名称

外国語科目

ウェルネス科目

共通選択科目

临床心理学專攻必修科目

臨床心理学専攻選択科目

他專攻選擇科目